

クイック グループ
第45期
株主通信

(2024年4月1日~2025年3月31日)



株主の皆様へ

第45期決算のご報告

向暑の候、株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、第45期の株主通信をお届けし、決算の概要についてご報告いたします。

45期の国内経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により緩やかに回復しました。これにより、飲食・販売・サービス業、時間外労働規制の「2024年問題」に直面する建設・運輸業等、広範な分野で採用ニーズが拡大しました。

こうした事業環境の下、当社グループは人材サービス事業にて看護学生向け「看護roo! 就活」サービスの開始、「看護roo!」ブランドの浸透に向けたTVCM等のプロモーション強化等、看護師領域への積極的な投資を行いました。リクルーティング事業では、顧客の採用成功を実現する「クライアントエージェント」としての営業体制構築、人材サービス事業との連携による「看護roo!」関連サービスの拡販にも注力しました。また、海外事業でも人材採用や拠点展開を進め、業績拡大を目指しました。

この結果、45期の売上高は4期連続増収となり過去最高を更新しました。主に看護師領域への投資により営業利益・経常利益は減益でしたが、政策保有株式の売却により最終利益は4期連続増益・過去最高益となりました。これに伴い、1株当たり年間配当金も前期比2円増配の過去最高となる96円とさせていただきます。

46期は、米国の政治経済や国際情勢の変動等から、国内外とも経済・雇用動向に不透明感があります。しかしながら、国内におけるインバウンド需要の増加、建設・運輸業における「2024年問題」の本格化、ITシステムの老朽化や人材不足による「2025年の崖」への対応等のため、企業の採用ニーズは一定の水準で推移すると予想されます。

こうした中、人材サービス事業において事業拡大と生産性向上に向けた投資を継続するとともに、リクルーティング事業では「クライアントエージェント」として総合提案力の向上に努めます。そして、「キャリアタス看護事業」の譲り受けに続き、主力事業の成長のためのM&Aや出資も積極化し、中長期的な成長を目指します。また、2026年10月に実施されるTOPIXの構成銘柄見直しに対応するため、株価の底上げを目的とした施策に取り組んでまいります。さらに、ITを活用した生産性向上やリスク管理の強化を推進するため、2025年6月20日付で新たに取締役1名が就任いたしました。この新しい経営体制で更なる企業価値の向上に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

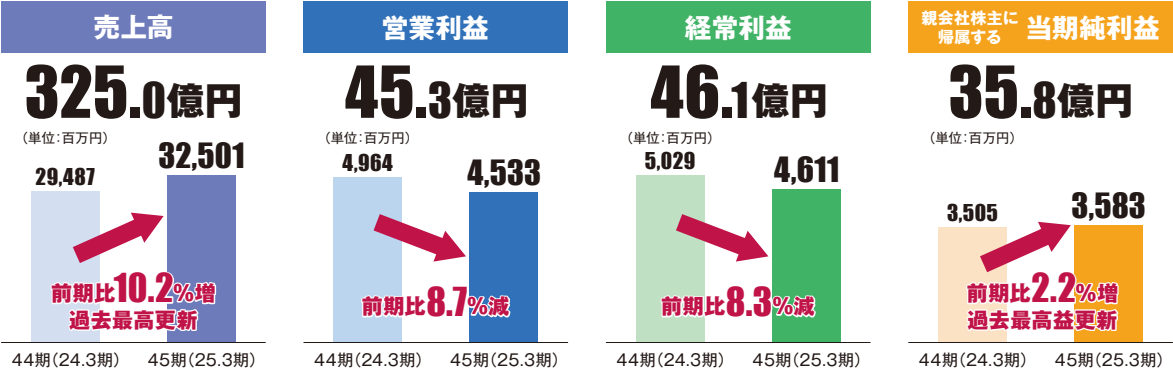
2025年6月



代表取締役社長 川口 一郎

連結業績は4期連続増収を達成！ 売上高・最終利益は過去最高を更新!!

主力の人材サービス事業の事業投資等により、営業・経常利益は減益も、
政策保有株式売却により、最終利益は4期連続増益&過去最高益更新!



【第45期 決算説明会書き起こし記事はこちら ▶ <https://finance.logmi.jp/articles/381851>】

新任取締役ご挨拶

当社は、IT技術を活用したマーケティングやシステム構築等により、デジタル社会への対応強化に努めております。この取り組みを推進
すべく経営体制を強化し、持続的な成長と更なる企業価値の向上を図るため、2025年6月20日付で、新たに取締役1名が就任いたしました。



取締役執行役員 小原 努

この度、取締役役に就任いたしました小原努と申します。
コロナ禍を経てのトランプ政権の誕生、生成AIの急激な発展等、「働く」ことに伴う社会の大きな変化が
見込まれる中、「関わった人全てをハッピーに」の経営理念に基づき、マーケットからのご期待に応えられる
よう、既存事業の拡大、新たな事業の創出に全力で取り組んでまいり所存でございます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

セグメント別状況

人材サービス事業

売上高 22,744百万円(前年同期比10.2%増)／営業利益 3,924百万円(同11.5%減)

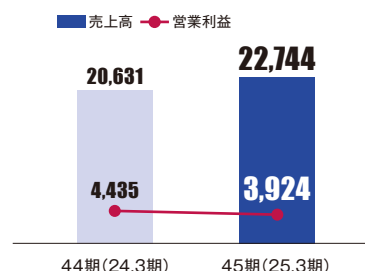
■人材紹介

注力領域の建設関連職種や各種エンジニア、看護師等の採用ニーズが引き続き旺盛な中、面談強化や新たな注力職種、看護師領域における成果報酬型求人サービスの新規顧客開拓に引き続き取り組みました。さらに、転職サービスとしての「看護roo!」ブランドの認知度向上や登録者獲得に向けたTVCM等の各種広告への積極的な投資、SNSを活用したプロモーション強化に注力した結果、人材紹介は増収となりました。その他、看護学生向けの就職サイト「看護roo! 就活」の全面リニューアルの他、リクルーティング事業と連携して全国各地での「看護roo! 就活合同説明会」の開催等にも取り組みました。

■人材派遣・紹介予定派遣・業務請負等

注力領域である看護師派遣は引き続き介護施設や病院への営業強化、派遣希望登録者の掘り起こし、面談対象者の拡大による面談強化に取り組みました。また、保育士派遣においても競合他社との登録者獲得競争が激しさを増す中、派遣希望登録者の掘り起こしや運営サイトのコンテンツ充実、SNSの活用等を通じて登録者獲得強化に努めた結果、人材派遣は増収となりました。

■売上高／営業利益 (百万円)

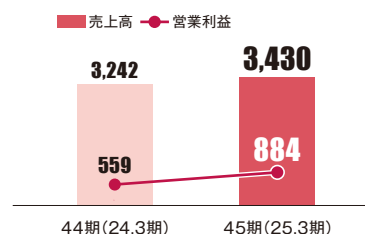


リクルーティング事業

売上高 3,430百万円(前年同期比5.8%増)／営業利益 884百万円(同58.2%増)

昨今の採用環境の変化に迅速に対応し、「Indeed」や「求人ボックス」等のクリック課金型求人メディアを軸に業績が拡大しました。具体的には、複数の求人メディアに配信される求人配信プラットフォーム「Indeed PLUS」等のアグリゲーションサービスの展開により、参画企業が増加しました。また、掲載課金型メディアからの移行が見られる中、顧客の採用手法を根本から見直し、トータル提案を強化するとともに、新規顧客開拓等にも注力しました。また、求人広告取り扱い以外のサービスは、新卒採用の企画や面接官研修等のコンサルティング領域が堅調だった他、「看護roo! 就活」サイトへの広告の掲載及び全国各地での「看護roo! 就活合同説明会」の開催、「看護roo! 転職」の成果報酬型求人サービスの掲載先の開拓等にも引き続き注力しました。

■売上高／営業利益 (百万円)

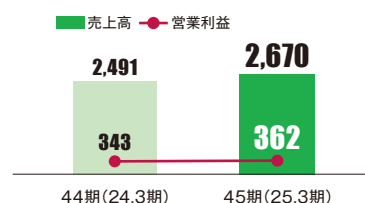


地域情報サービス事業

売上高 2,670百万円(前年同期比7.2%増)／営業利益 362百万円(同5.5%増)

生活情報誌において、飲食店やショップ等の販促広告の取扱いは堅調でしたが、住宅広告の取扱いが引き続き低調だったことに加え、求人広告も「Indeed」等のWebメディアへの移行が進みました。一方、注力商品の「Indeed」や「Indeed PLUS」は生活情報誌からの顧客移行や人手不足を背景とした顧客の採用ニーズの高まりから好調でした。また、各家庭に折り込みチラシ等を配布するポスティングサービスは、新店オープンや習い事、リサイクル関連のチラシの取り扱いが業績を牽引し順調でした。「ココカラ。」ブランドで展開するコンサルティングサービスでは、転職領域における営業体制の強化や若手の戦力化が進み、業績が拡大しました。さらに、プライダル領域が好調だったことに加え、住宅領域の業績も改善しました。

■売上高／営業利益 (百万円)

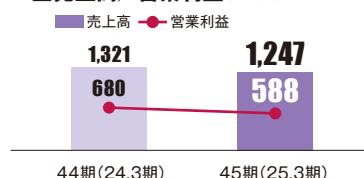


HRプラットフォーム事業

売上高 1,247百万円(前年同期比5.6%減)／営業利益 588百万円(同13.6%減)

企業経営者や人事担当者からのHR領域の課題解決に関するサービスへの関心やニーズが旺盛な中、人事ポータルサイト「日本の人事部」への広告出稿の問合せや取引社数は拡大しました。しかしながら、主要顧客であるHRテック企業や採用サービス関連企業の広告出稿規模が縮小傾向となり、オンライン広告事業は低調でした。一方、HRイベントへの出展ニーズは強く、人事イベント「HRカンファレンス」は、今期開催の4回全ての出展枠が完売し増収となりました。また、2024年4月にスタートした「CHRO養成塾」についても定員を増員して開催する等、イベント事業は好調でした。

■売上高／営業利益(百万円)

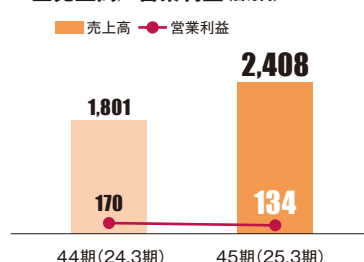


海外事業

売上高 2,408百万円(前年同期比33.7%増)／営業利益 134百万円(同20.9%減)

北中米では、期末にかけて米国大統領選挙の結果を見据えて現地日系企業の採用控えが発生しました。こうした中、拠点間の連携強化や営業エリアの拡大、求人企業や転職希望者との面談強化、現地人材の登録者獲得及び転職支援にも注力しました。この結果、北中米の人材紹介及び米国の人材派遣は増収となりましたが、米国の積極的な人材採用及び拠点展開に伴う諸経費の増加により減益となりました。欧州では、人事セミナーの開催やビジネスイベントへの参加を通じた新規顧客開拓や既存顧客との関係強化、営業体制の強化や登録サイトの機能拡充、プロモーション強化に取り組みました。さらに、英国・オランダ間の連携強化にも努めたことで、国際間の転職支援サービスである「クロスボーダーリクルートメント®」を含めた欧州での人材紹介、英国での人材派遣ともに増収となりました。アジアでは、中国において厳しい景況を背景に人事労務コンサルティングが低迷しました。一方、景気回復が進むベトナムでは現地人材の紹介と人事労務コンサルティングの拡販、タイでは採用難易度の高い日本人の採用支援強化に注力した結果、アジアにおける人材紹介は増収となりました。

■売上高／営業利益(百万円)



第46期(2026年3月期)業績予想/中期計画

46期は人材サービス事業を中心とした先行投資の継続や米国の通商政策等による国内外の採用縮小リスクを見込む一方、47期以降は先行投資効果の顕在化等により、每期過去最高益更新を計画

(単位:百万円)	46期	前期比	47期	前期比	48期	前期比
売上高	33,970	4.5%増	38,000	11.9%増	42,000	10.5%増
営業利益	4,570	0.8%増	5,350	17.1%増	5,950	11.2%増
経常利益	4,620	0.2%増	5,400	16.9%増	6,000	11.1%増
親会社株主に帰属する当期純利益	3,700	3.3%増	3,900	5.4%増	3,965	1.7%増

(株)クイック

看護師領域のプロモーション強化の一環として、「看護roo! 転職」のTVCMを再放映!

2025年1月、人気女優・畑芽育さんを起用した看護師専門の転職支援サービス「看護roo! 転職」のTVCMを再放映しました。今回の放映では、昨年8月に放映したTVCM全4シリーズの中でも最も好評を博した「猫篇」を採用しました。また、前は関東及び関西で放映しましたが、今回は新たに北海道、宮城、北陸三県へも放映エリアを拡大し、より多くの地域にお届けしました。今後も継続的にマスプロモーションを展開し、当サービスの認知度向上とブランド力強化を図ってまいります。



「看護roo! 就活」のサービスリニューアルを実施!

2024年12月、看護学生の就職支援サービス「看護roo! 就活」のサービスをリニューアルしました。「看護roo! 就活」は、(株)キャリタスが運営していた「キャリタス看護」事業を譲り受け、2024年5月より開始した新サービスです。この度、「看護roo! 就活」ウェブサイト及び関連する病院用ウェブシステムの操作性の向上、セキュリティ強化を目的として、新システムへの移行を伴うサービスのリニューアルを行うとともに、サイトデザインの刷新や機能拡充等を図りました。今回のリニューアルを機に、これまで以上に看護学生の就職支援・病院の採用活動支援に注力してまいります。

看護roo! 就活 <https://www.kango-roo.com/shu-katsu>



リクルーティング事業本部社員総会を開催!

2025年2月、リクルーティング事業本部の全社員が一堂に会する社員総会をオフラインで開催しました。46期の方針・戦略の共有やグループワーク、懇親会を通じて、組織の結束力はより一層高まり、熱気に満ちた一日となりました。採用手法の多様化に伴い事業モデルの変革期を迎える今、社員一人ひとりが当事者意識を持ち、リクルーティング事業の第二創業を実現するという新たな決意を固めております。

46期も、引き続き業績拡大を目指し、リクルーティング事業本部の社員一同尽力してまいりますので、今後の活躍にぜひご注目下さい。



(株)HRビジョン

「日本の人事部」サイト開設20周年！

人事リーダーのリアル交流イベント「日本の人事部 HRラウンドテーブル2025-冬-」開催

2024年10月、人事向け情報ポータルサイト「日本の人事部」がサイト開設20周年を迎えました。2004年のサイト創設以降、人・組織の課題を解決するための多様なコンテンツを企画・運営し、現在では会員数37万人を超え、日本最大級のHR情報サイトとして成長しております。

さらに2025年1月には、各界の人事リーダーが対面で議論し、交流するイベント「HRラウンドテーブル2025-冬-」(右写真)を開催しました。多くの人事リーダーの方々にご参加いただき、キャリア開発や組織開発等のテーマに沿った議論が行われました。



クイックグループ

TOPIX構成銘柄への継続採用に向けた取り組みを実施！

2026年10月に予定されているTOPIXの構成銘柄見直しにおいて、当社はTOPIXへ継続採用されるべく、選定基準の1つとなる浮動株時価総額(時価総額に浮動株比率※を乗じた値)の向上施策に取り組みました。

具体的には、浮動株比率の向上を目的として、2025年2月に株式の立会外分売、3月には自己株式の消却を実施しました。46期においても、TOPIXへの継続採用に向けて株価の底上げを目的とした認知度向上策を実施してまいります。さらに、新たな株主様の獲得に向け、「新規投資家向け資料」の公開等を通じて、当社の事業や強みの発信にも注力してまいります。

※浮動株比率:市場で実際に売買される可能性の高い「浮動株」が発行済み株式総数に占める割合



新規投資家向け資料

https://919.jp/assets/pdf/ir/materials_for_investors/materials_for_investors.pdf

第45期決算説明資料、決算説明会Q&Aをコーポレートサイトに掲載しました

2025年5月9日開催の第45期決算説明会にて使用しました決算説明資料及び決算説明会当日の質疑応答の内容を、当社コーポレートサイトのIR情報ページ内に掲載しました。第45期の業績に関する詳細に加え、第46期の業績予想やその背景、各事業の取り組み、中期計画等がまとめられています。当社への理解を深めるための参考資料としてご活用下さい。

■決算説明資料

25年3月期 連結業績 (単位:億円) (注)					
	25年3月期	24年3月期	増減率	25年3月期	増減率
売上高	32,360	29,487	10.2%	31,679	2.6%
営業利益	23,394	19,919	17.4%	23,048	1.6%
経常利益	16,891	14,949	12.7%	16,559	1.8%
税引前利益	4,533	4,964	-8.7%	4,490	1.0%
税引後利益	4,011	5,029	-20.3%	4,523	2.0%
純利益	3,583	3,566	0.5%	3,519	2.1%



<https://919.jp/ir/briefing/>
(IR情報トップ>IRライブラリ>決算説明会資料)

■決算説明会Q&A



<https://919.jp/ir/qa.php>
(IR情報トップ>IRライブラリ>決算説明会Q&A)

連結決算概要

▶ 連結貸借対照表 (単位:百万円)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	45期 (2025年3月31日)	44期 (2024年3月31日)	増減額
【資産の部】			
流動資産	19,406	16,416	2,990
現金及び預金	15,052	13,056	1,996
受取手形及び売掛金	3,894	2,981	912
その他	465	381	84
貸倒引当金	△ 5	△ 3	△ 2
固定資産	5,724	5,626	98
有形固定資産	1,430	1,460	△ 30
建物及び構築物	965	1,013	△ 48
車両運搬具	24	14	9
工具、器具及び備品	262	254	8
土地	176	176	—
リース資産	0	1	△ 1
無形固定資産	1,471	1,093	378
ソフトウェア	1,056	994	62
ソフトウェア仮勘定	230	86	143
のれん	174	2	172
その他	10	10	—
投資その他の資産	2,822	3,072	△ 249
投資有価証券	1,762	2,131	△ 369
敷金	803	823	△ 19
繰延税金資産	220	77	143
その他	47	44	2
貸倒引当金	△ 11	△ 5	△ 6
資産合計	25,130	22,042	3,088

	45期 (2025年3月31日)	44期 (2024年3月31日)	増減額
【負債の部】			
流動負債	7,010	5,162	1,847
買掛金	1,419	789	629
短期借入金	119	121	△ 1
未払金	1,330	1,461	△ 130
未払費用	838	776	62
リース債務	0	1	△ 0
未払法人税等	1,432	530	902
未払消費税等	430	417	13
賞与引当金	929	641	287
役員賞与引当金	61	35	26
資産除去債務	—	29	△ 29
その他	446	358	87
固定負債	278	459	△ 180
リース債務	—	0	△ 0
繰延税金負債	4	192	△ 188
退職給付に係る負債	23	17	5
資産除去債務	250	247	2
負債合計	7,288	5,622	1,666
【純資産の部】			
株主資本	16,569	14,949	1,619
資本金	351	351	—
資本剰余金	352	429	△ 77
利益剰余金	16,131	14,512	1,619
自己株式	△ 266	△ 343	77
その他の包括利益累計額	1,269	1,466	△ 197
非支配株主持分	3	3	△ 0
純資産合計	17,842	16,420	1,421
負債純資産合計	25,130	22,042	3,088

Point ポイント解説

- ① 2024年5月に行ったキャリタス看護事業の譲り受けに伴うのれんの発生によります。
- ② 保有する投資有価証券の時価評価額は増加しましたが、政策保有株式の縮減を目的とした投資有価証券の一部売却により、総額が減少しました。
- ③ 主な要因として、業績に応じて支給される決算賞与及び役員賞与に関する引当金の増加があります。
- ④ 親会社株主に帰属する当期純利益3,583百万円の計上と、剰余金の配当△1,964百万円の発生によります。

▶ **連結損益計算書** (単位:百万円) ※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

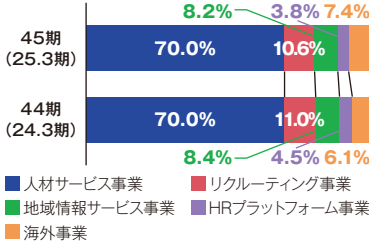
	45期 (2024年4月1日～ 2025年3月31日)	44期 (2023年4月1日～ 2024年3月31日)	増減額	
売上高	32,501	29,487	3,013	5
売上原価	11,116	9,576	1,539	6
売上総利益	21,384	19,910	1,474	
販売費及び一般管理費	16,851	14,945	1,905	7
営業利益	4,533	4,964	△ 431	
営業外収益	79	66	12	
営業外費用	1	1	0	
経常利益	4,611	5,029	△ 418	
特別利益	718	4	713	8
特別損失	25	5	19	
税金等調整前当期純利益	5,304	5,028	275	
法人税等合計	1,720	1,521	198	
当期純利益	3,583	3,506	76	
非支配株主に帰属する当期純損益	0	0	△ 0	
親会社株主に帰属する当期純利益	3,583	3,505	77	

▶ **連結キャッシュ・フロー計算書** (単位:百万円) ※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	45期 (2024年4月1日～ 2025年3月31日)	44期 (2023年4月1日～ 2024年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,158	2,973	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 224	△ 750	10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,965	△ 1,493	11
現金及び現金同等物に係る換算差額	41	54	
現金及び現金同等物の増減額	2,009	783	
現金及び現金同等物の期首残高	12,997	12,213	
現金及び現金同等物の期末残高	15,007	12,997	

Point ポイント解説

5 主力の人材サービス事業と海外事業が牽引し、2桁増収(前年同期比10.2%増)となりました。これに伴い、各セグメントの売上高構成比が以下のとおり変化しました。



6 主要因として、人材サービス事業の看護師領域において、TVCM等のプロモーションを強化したことによります。

7 主要因として、人員増や決算賞与・役員賞与と引当金の増加等に伴う人件費の増加1,521百万円、オフィスの増床・開設等に伴う地代家賃の増加86百万円等があります。

8 政策保有株式の縮減を目的とした投資有価証券の売却等に伴う、投資有価証券売却益718百万円の発生によります。

9 法人税等の支払1,020百万円等により資金が減少しましたが、税金等調整前当期純利益5,304百万円の計上等により資金が増加し、4,158百万円となりました。

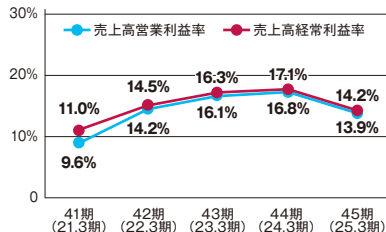
10 投資有価証券の売却による収入760百万円等により資金が増加しましたが、有形及び無形固定資産の取得による支出707百万円、事業譲受による支出260百万円等により資金が減少しました。

11 配当金の支払1,962百万円等により資金が減少しました。

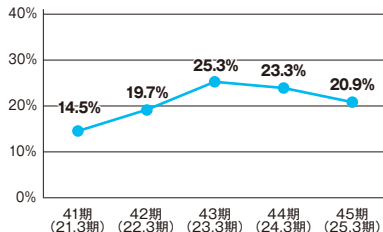
連結決算概要

▶ 主要な経営指標等の推移

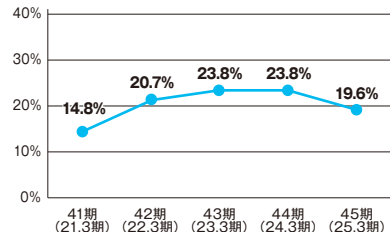
■売上高営業利益率・経常利益率



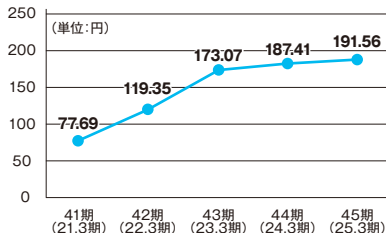
■自己資本当期純利益率(ROE)



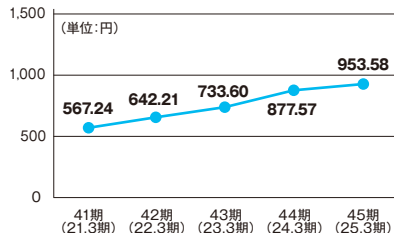
■総資産経常利益率(ROA)



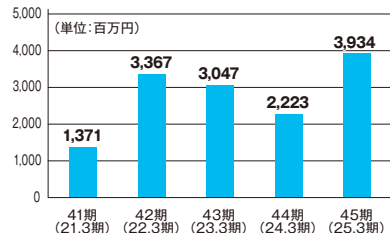
■1株当たり当期純利益(EPS) (円)



■1株当たり純資産(BPS) (円)



■フリー・キャッシュ・フロー(百万円)



(注)42期より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、41期実績は当該会計準等を遡って適用した金額を用いて算出しています。
フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

配当金について

政策保有株式の縮減に伴う特別利益の発生もあり、
45期の1株当たり年間配当金は、前期比2円増配、
4期連続の過去最高額更新となりました!!

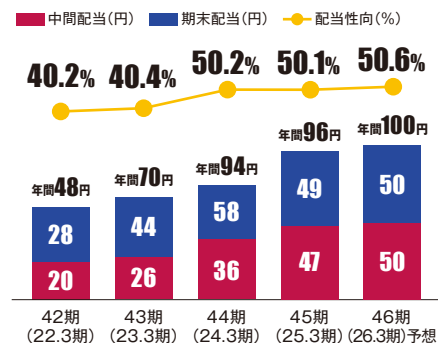
45期 1株当たり年間配当金

96円 前期比 **2円増配**／期首予想比 **2円増配**

46期 1株当たり年間配当金予想

100円 (中間 **50円**・期末 **50円**)／前期比 **4円増配**

■1株当たり年間配当金の推移



➤ 会社の株式に関する事項 (2025年3月31現在)

発行可能株式総数 | 40,000,000株
発行済株式の総数 | 18,850,676株(自己株式3,512株を含む)
株主数 | 15,515名

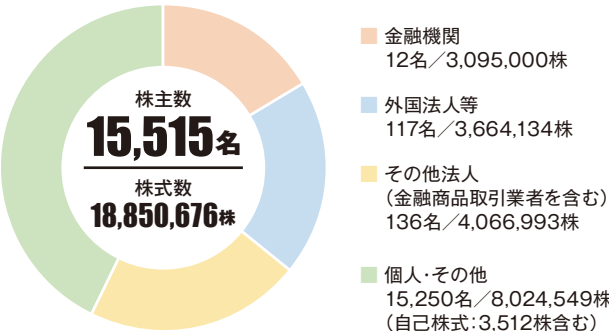
➤ 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
有限会社アトムプランニング	3,188,416株	16.91%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,891,000株	10.03%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	1,006,243株	5.33%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	637,400株	3.38%
和納 勉	462,852株	2.45%
クイック従業員持株会	462,212株	2.45%
中島 宣明	356,804株	1.89%
林 城	281,100株	1.49%
和納 妙子	262,144株	1.39%
公益財団法人水産無脊椎動物研究所	250,000株	1.32%

※持株比率は、自己株式(3,512株)を控除して計算しております。なお、従業員向け株式インセンティブ・プラン「株式
付与ESOP(信託)」の信託財産として日本マスタートラスト信託銀行株式会社が保有する株式(140,000株)に
ついては、自己株式に含めておりません。

※持株比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

➤ 所有者別株式分布状況 (2025年3月31現在)



➤ 会社データ (2025年4月1日現在)

商号 | 株式会社クイック
設立 | 1980年9月
事業内容 | 総合人材サービス業
資本金 | 3億5,131万円
グループ従業員 ... | 2,075名
所在地 | 〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目11番7号
グループ事業所 ... | 大阪、東京、名古屋、金沢、富山、高岡、福井、
新潟、長野、ニューヨーク、ロサンゼルス、ダラス、
シカゴ、オレنجカウンティ、アトランタ、デトロイト、
上海、ロンドン、ホーチミン、バンコク、
アグアスカリエンテス、ケレタロ、アムステルダム
グループ会社 | 株式会社HRビジョン
株式会社カラフルカンパニー
株式会社ワークプロジェクト
ジャンプ株式会社
株式会社クイックケアジョブズ
株式会社キャリアシステム
QUICK USA, Inc.
上海クイック有限公司
Centre People Appointments Ltd
QUICK VIETNAM CO.,LTD.
QHR Holdings Co.,Ltd.
QHR Recuruitment Co.,Ltd.
QUICK GLOBAL MEXICO,S.A.DE C.V.
Centre People Appointments B.V.

➤ 役員の状況 (2025年6月20日現在)

取締役会長兼グループCEO	和納 勉
代表取締役社長	川口 一郎
常務取締役執行役員	中井 義貴
取締役執行役員	林 城
取締役執行役員	来島 健太
取締役執行役員	柴崎 雄貴
取締役執行役員	岡田 直隆
取締役執行役員	小原 努
社外取締役	中居 成子
社外取締役	酒井 美穂
社外取締役(常勤監査等委員)	河野 俊博
社外取締役(監査等委員)	斉藤 誠
社外取締役(監査等委員)	六郷 裕之

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	4318
株式公開日	2001年10月23日
事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人・ 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
1単元の株式の数	100株
発行済株式の総数	18,850,676株(2025年3月31日現在)
公告の方法	電子公告とする 公告掲載URL https://919.jp/ ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行う

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意下さい。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。なお、当社では配当金の除斥期間を3年と定めており、配当金支払開始日から満3年が経過いたしますと、配当金をお支払いできなくなりますのでご留意下さい。

本誌記載記事に関するお問い合わせ先

株式会社 クイック 経営企画課 (IR担当)

〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
TEL 06-6366-0919 E-mail keisen-ir@919.jp

株主優待制度について

5,000株以上保有の株主様向け優待で、讃岐うどん・信州そば・名古屋名物きしめんの詰め合わせセット「麺三昧」をご提供いたします。

当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に長期的に当社株式を保有していただけるよう、当社では以下の通り株主優待制度を実施しています。こちらにつきまして、より多くの土地の魅力的な品物をお届けできるよう、当社選定の日本各地の工芸品または特産品をお送りしております。写真は、5,000株以上を保有の株主様に本年お届けを予定している麺類の詰め合わせセットです。



保有株式数	継続保有期間3年未満の株主様	継続保有期間3年以上の株主様(※)
100株以上500株未満	クオカード 500円分	クオカード 1,000円分
500株以上1,000株未満	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
1,000株以上5,000株未満	クオカード 2,000円分	クオカード 4,000円分または4,000円相当の北海道特産品
5,000株以上	・クオカード 2,000円分 ・当社が選定する日本各地の工芸品または特産品	・クオカード4,000円分または4,000円相当の北海道特産品 ・当社が選定する日本各地の工芸品または特産品

(※)継続保有期間3年以上の株主様とは、毎年3月31日(判定日)に、同一株主番号で6回以上連続して3月31日及び9月30日の株主名簿に記載または記録されている株主様といたします。また、判定日以前の保有株式数に関わらず、判定日の株主名簿に記載または記録されている保有株式数に応じて、長期保有優遇制度を適用いたします。なお、2026年3月31日(判定日)分より、対象となる株主様が、同一株主番号で7回以上連続して100株以上の保有株式数が記載または記録されている株主様へと変更となります。